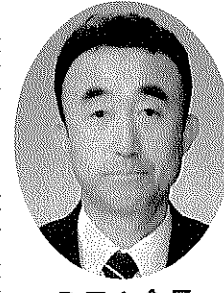


桔 梗

松尾高等学校
PTA広報委員会
0479(86)4311
平成26年3月7日
第67号

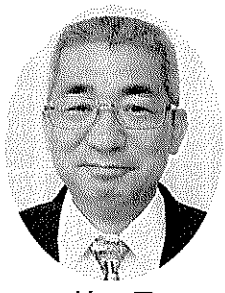
祝・卒業 幸せを願って



PTA会長
伊藤 政利

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。いよいよ親から巣立ち、独り立ちする時が来ましたね。みなさん、松尾高校での生活は、いかがでしたか。いろいろなことがあったかと思いますが、うれしかったこともあったことも大切な一ページとしてしっかりと受け入れ、

日本人の誇り



校長
齋藤 伸之

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。これから社会へ旅立つ諸君に日本人が高く評価され、尊敬されている話をします。

1943年秋、パリの夜会にフランスの劇作家ポール・クロードルが招かれたときのスピーチが、あります。すでに日米戦争末期であり、日本の敗戦色が濃厚の時期でした。

「私がどうしても滅びてほしくない一つの民族がある。それは日本人だ。あれほど古い文明をそのままに、日本の近代における発展、それは大変目覚ましいが、不思議ではない。

これからの社会生活の様々な場面で活かしてほしいと思います。

また、卒業後は、スポーツや音楽などの文化活動、消防団やボランティア、PTAなどの地域の活動に積極的に参加してみてもどうでしょうか。職業や性別、年代を超えたすばらしい仲間が増え、考え方が広がることは、みなさんが心豊かな充実した生活を送ることの助けとなるはずと、みなさんの活躍を期待するとともに、幸せを願っています。

結びに、卒業生の保護者のみなさん、お子様のご卒業おめでとうございます。そして、三年間、PTA活動にご協力いただき本当にありがとうございます。感謝申し上げます。

日本は太古から文明を積み重ねてきたからこそ、明治に入り欧米の文化を急速に輸入しても発展できたのだ。その民族もこれだけ急な発展をするだけの資格はない。しかし、日本にはその資格があるのだ。古くから文明を積み上げてきたからこそ資格がある。彼らは貧しい。しかし、高貴である。」

彼は1921年から1927年まで駐日フランス大使として来日していました。

ポール・クロードルが日本のことを右記のように評価していたという事実は、大変名譽なことと感じるとともに、私たちは、こうした伝統を引き継いでいくべきではないかと思えます。

2011年3月11日に起きた東日本大震災では、日本人の相互扶助の精神や、暴動、略奪が起こらなかったことに世界中から驚嘆の賛辞が送られました。総じて日本人は自分の境遇の激変を表面に出して嘆く事

はなく、あらゆる不幸や苦難に耐え、いつも平靜な態度を保ち、秩序を守っています。今まで普通と感じていた事が、世界から感嘆の目で見られているという事実は、日本人のすごさを感じることです。

考えてみると、巨大地震や津波、豪雪、火山噴火など日本は自然災害が多々住みにくい環境にあります。しかしその厳しい自然環境を受け入れて、工夫しながら生活しています。自然災害が起きた時には、そのことで天を恨むのではなく、どうしたら次に災害を回避していくことができるのかを真剣に考えて、生活しているのです。

自然に対して畏敬の念を持ち、自然と共生して生きることが、欧米ではあまり顧みられませんでした。産業革命を推進する中で自然を征服するという考えがあったのかも知れません。現在、日本人の自然との付き合い方が改めて見直されています。日本に生まれ、日本に育つたことに感謝して、私たちの祖先が築き上げたものをしっかりと胸に受けとめ、

よりよい社会(世界)に努めるために困難によく負けず、自分ができることに全力で取り組む人間となる事を期待しています。

ご卒業を祝す



同窓会長
西田 亜子

ご卒業おめでとうございます。三年間のみなさんのご努力がみごとに実をむすんで、今ここに卒業の日をむかえられましたこと、誠におめでとございます。

先生方ご両親はじめ、大勢の方々に対する感謝の気持ち一杯だと思えます。

卒業後、社会にでて働かれる方、さらに進学され大学その他の学校で学ばれる方もあります。いづれの道に進まれるにしても、みなさんの前途は、洋々として希望にみちていることでしょう。若い皆様方は、それぞれに無限に伸びる可能性をもっております。

その可能性を現実のものとするには、今後のみなさんの勉強と努力にかかっております。どの道に進まれますとも、この松尾高校で学びました「自主・誠実・創造」の精神をいかし、できるかぎり社会に貢献できるような人になつて頂きたいと思えます。

これからは松尾高校同窓生の一員として多方面でご活躍下さいませ。よう、健康は何にも勝る宝です。ご自愛ご活躍されますこと祈念いたしてお祝いのことばといたします。

「一以貫之」

3年主任 諏訪 聡

卒業おめでとうございます。本校での三年間の課程を無事終了したあなた方の努力に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

本校に入学し、夢と希望に胸を膨らませて上ったあの坂道での、あなた方の初々しくも、はつらつとした姿が、つい先日のことのように思い出されます。

卒業という日を迎えた今、あなた方の胸に去来するものは何でしょうか。輝ける瞳とその奥に秘められた若干の不安を覗かせてくれた入学式の日か。あるいは新しい友達と語り合った日々や授業の一コマか。辛く苦しく、また楽しくあった部活動で味わった感動か。あるいは、毎年往復十六kmを歩いた遠足や楽しかった修学旅行、体育祭、文化祭。辛かったけどお餅がおいしかったマラソン大会かもしれません。いづれにせよ、あなた方の関わり方によって、それぞれの思い出があるだろうし、またそれは青春の記念碑として今後もしっかりと輝き続けることでしょう。

とうれしく思います。いろいろな場面での行動や言動、態度、身だしなみについては、やはり日本人はきびしい目で見ています。

また、昨年国民栄誉賞を受賞した元ヤンキースの松井秀樹さんの言葉に、「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。その運命を呼び込むほどの努力をせよ。」というのがあります。これは、松井さんが高卒ルーキーとして読売ジャイアンツに入団した頃、集合時間に遅れたりだらしない生活をして、図太いルーキーとして新聞を賑わしていた。それが、大リーグへの思いが叶った時にこの言葉が出てきたそうです。

これからの人生、目標を持ちそれに向かってコツコツと努力してください。松高で三年間がんばった人なから大丈夫です。一理(一つの道理)を以て万事を貫くことを意味する「一以貫之」(いつをもつてこれをつらぬく)という言葉をお贈りします。

結びになりませんが、あなた方をこれまで暖かく慈愛に満ちて育ててくださった保護者や、時に優しく、またある時は厳しくご指導下さった方々に深い感謝を捧げてください。あなた方のこれから人生に幸多かれと願っています。

祝 卒業

3A担任 坂野 博美

三年前の入学式、皆さんはまだあどけない表情で、この坂を上ってきた。今振り返ってみると、楽しかったことはもちろん、辛かったこと、もつと〇〇すればよかった、など、どれもこれもこの先、きつといい思い出になることでしょう。私は皆さんに出会えて、その素朴で素直な人柄に支えられて、楽しい日々を過ごすことができました。

これから皆さんは、自分で選んだ新しい道への第一歩を踏み出します。心の準備はできていますか？ 人生にはたくさんのお出合いがあり、今

までとは違った広い世界が、皆さんを待っています。新しい生活への期待よりも不安を抱いている人もいると思いますが、何事も失敗を恐れず、色々なことに挑戦し、前向きに進んでいって下さい。私たちは、いつも誰かに支えられて、助けられて、今の自分があるのです。その出会いを大切に、常に周囲への感謝の気持ちを忘れず、『あなたらしく』『一生懸命 生きて欲しい』と思います。皆さんの輝かしい笑顔と未来に、遠くからエールを送っています。

【出会い・感謝そして優しさ】
『未来に羽ばたく君たちへ』

3B担任 青澤 秀幸

世の中やオリンピック一色に染まっていた。ただ君たちがこの原稿を読む頃はもう終わっていると思う。フィギュアスケート羽生選手の金メダル、ジャンプ葛西選手の銀メダルと・・・高梨選手はちよつと残念な結果だったが、放送が夜中なのでスポーツ好きの私も毎日寝不足気味である。その選手たちが口々に言うことが、これまで自分を支えてくれた人への感謝の気持ち、そして決して自分一人の結果ではないという強い思いなどである。やはり一流のアスリートは周りへの気配りがきちんとしていけるのだなと感心させられるものである。ともすればうれしさのあまりその様なことなど忘れがちになると思う。

さて君たちも卒業という一つの人生の節目を迎えようとしている。ここまで来るのにいろいろなことがあったと思う。時に悩んだり挫折し、またなったり、時に優しい言葉で励まされたりと、そしていろいろな人との出会いが君たちを成長させてくれたのではないだろうか。「人は人との出会いによって成長するもの」との出会いによって成長するものがある。これはオリンピック選手も君たちも同じであろう。これから先いろいろな人に君たちは出会うと思う。その出会いを大切に、自分を成長させてもらいたい。そしてその時に感謝の気持ちを忘れずに。



3学年の先生方

皆さんの苦勞をするであろう。苦しいこと、つらいこと、嫌なことを数多く経験することだ。行ってもらいたい。「神様は乗り越えられない試練しか人には与えない」それが必ず人を成長させてくれるはず。そしてその経験が多ければ多いほど、人に優しくできるはず。「優しさ」は人の原点である。この先もその気持ちをもち続けてもらいたい。そしていつか君たちの人生の金メダルをつかみ取ってもらいたい。その時を私は楽しみに待っている。そしてその時に初めて「卒業おめでとう」と君たちに言いたい。それまでとっておこうと思う。

自分らしく

3D担任 橋本 なぎさ

これから先いろいろなことがあるだろう。楽しいことばかりではないはず。苦しいこと、つらいこと、投げ出したくなること、でもその試練を乗り越えて立派に成長してくれることを願っている。君たちならきっとできる。あせらずにゆつくりと一歩一歩進んで行ってほしい。『人生決して急ぐべからず』である。

出会えた皆さんへ

3C担任 外山 陽一

それにして、人と人との出会いとはとても不思議で楽しいものです。私は二年生になった皆さんと、この松尾高校で出会いました。C組の担任となり、授業を受け持ち、修学旅行や文化祭、体育祭などはじめ、充実した時間を共に過ごしました。もし私が松尾でなかつたらなどと考へても、そんな私の姿を思い浮かべる事はできません。二年間、楽しい思い出ばかりをありがとう。卒業する皆さんには、「想像力」を持った人になつてもらいたいと思ひます。相手の気持ちが想像できれば、思いやりの心が生まれます。相手の苦勞が想像できれば、感謝の気持ちが生まれます。そして想像できれば正しい判断や新しい発見に繋がっていき、と思うからです。最近この

想像力が乏しいと思われる人が多いように思います。でも知識が無ければ、想像はできません。放射線や核廃棄物の知識があるから、原発を正しく恐れる事ができ、将来どうすべきか判断できるのです。皆さんはこれまで、想像力を発揮するための基礎となる知識を学んできたのです。これからもっと知識と経験を増やし、想像力を持った人になって下さい。想像力を持つた人になる事で、また出会う事を楽しみにしています。

自分らしく

3D担任 橋本 なぎさ

でも、チャンスは突然やってきます。チャンスが近く来た時でも気づかなかつたり、気づいた時はチャンスが通り過ぎて行ってしまうことも多いのです。チャンスを見逃さない為には常にチャンスをつかみ見極める必要があります。自分は何をしたいのか。自分の夢や目標を見つけて、しっかりと準備しておくのです。そしてチャンスに気づいて思い切りつかむのです。

これから、自分で道を選び、進んでいくのですから、チャンスをつかみとり、自分らしい人生を切り開いていってください。いろいろなことがあがると思いますが、一つ一つが自分を創り上げるチャンスだと思ってください。結構楽しくなるものです。みんながたたくさんの人と出合い、たくさん経験を重ね、自分らしく素敵な人生を送っていくことを期待しています。

激流13E

3E担任 皆川 芳久

一年生の時は、D組の副担任として、二三年生でE組の担任として

三年間聞かせてもらいました。ここでは個人的に印象に残る風景を記します。

二年時の修学旅行。沖縄の道の駅で笛を買わされた喜んでいた男子。夕食に遅刻した五人に激怒したこと。体育祭ではハーゲンダッツにつられて、みんなががんばったこと。三年生では朝のSHR後に書類や面接練習の約束で行列ができたこと。内定した人のうれし涙。進路相談で悩む人の涙。

いつの間にかクラスはまとまっていき、先に進路決定した人が、これから面接を受けに行く人のコーチになつて面接練習する光景も多く見られました。そして、体育祭でももう「優勝する」という強い意気込みで「忘れ物をしない」という基本的なことから取り組み、見事優勝することができました。

その他のことも「激流」のような日々でした。何とか卒業の日を迎えられそうです。君たちへの餞(はなむけ)の言葉は「ただ、休まず、遅刻せず、がんばれ。」これだけです。

祝卒業

3B副担任 高橋 哲也

卒業おめでとうございます。私の高校時代の思い出に残る詩を贈ります。昨年、あるアニメ映画の主題歌になったものです。

ひこうき雲 荒井(松任谷)由美
白い坂道が 空まで続いていた
ゆらゆらかげろうが あの子を包む
誰も気づかず ただひとり
あの子は 昇つていく
何もおそれない そして舞い上がる
空に 憧れて 空を かけていく
あの子の命は ひこうき雲
君たちの人生は長い。
命を大切に夢と希望を持って生きて下さい。

年輪と時間

3C副担任 田村 公孝

五十の坂を越えるときづくづく感じ

るのは時の流れの速さです。今の皆さんと同じように高校を卒業してからもうすでに三十年以上経つたなんて信じられないという思いがたします。まさに少年老いや早く学成りたします。

振り返れば二十代の後半までがとて長く、その後の人生が瞬く間に過ぎてしまったような気がします。つまり、時間の流れは人間の年齢によつて一様ではない、ということでしょうか。

以前、ある生徒と話していて先生と俺の一年は全然違うのだからと言われてはつとしたことがありました。子ども時代から青年期までの時間というのはいやほいや人生の中でも特別な時間、つまり密度の濃い時間なのではないか。そういえば、樹木の年輪も中心部の初めの方の年輪がとて大きくて外側に行くほどに薄くなっていることが分かります。人間の中にも樹木の年輪と同じような時間が流れているのでしょうか。

皆さんは今日で高校を卒業してこれからのいよいよ人生の最も「濃い」時間の季節に入ります。時には耐えられないと思うほど苦しいことや辛いこともあると思いますが、どうか大地に大きな根が張つて、豊かな幹と枝葉を育み、自分らしいきれいな花を咲かせてください。

祝卒業

3D副担任 高木 律子

ご卒業おめでとうございます。今、皆さんは三年間の高校生活を頑張つて来た達成感と新しく始まる世界への期待とで胸が一杯ではないでしょうか。これからの長い人生に、何か一つ夢を持ちませんか。夢があると日常の生活が充実し、更にやる気が出てきます。また困難な現実と直面しても夢があれば、それに押し潰されずに乗り越えてゆけます。夢を持ち続けることは、生きていくうえでとても大切なことの一つではないかと思ひます。夢とともに歩んでゆく皆さんの人生そして未来に幸多かれと心よりお祈りいたします。

祝 卒業

3E副担任 伊藤陽子

「卒業おめでとうございます。先生、これからが本番ですね！私が大学を卒業してから、十数年が経ちました。振り返るとあつという間の月日でしたが、良いこともそうでないことも、色々ありました。まだまだ人生経験の浅い私に語れることは多くはありませんが、いつも私の心に置いておくことがあります。それは、「何事も経験」という言葉です。初めてのことや、気が進まないことに取り組みるとき、失敗してしまつたとき、この言葉を思い浮かべると、「大丈夫。この経験は必ず自分の糧になる。」と思えます。若いうちはそういう場面が多に多いと思いますが、ぜひ失敗を恐れずに挑戦してみてください。経験を積んで初めてわかる面白さもたくさんあります。

英語についても同じです。卒業後皆さんは自分が思っているより多くの場面で英語を使うと思います。上手く伝えることより、伝えようとする気持ちも大切にして、表情やジェスチャーも交えてコミュニケーションをとってみてください。きっと、新しい発見があると思います。

最後に、皆さんと英語の授業を通して色々な話ができたこと、とても楽しかったです。これからも元気に授業ができるよう、私自身も健康に気をつけて頑張りたいと思います。皆さんとまた会える日を楽しみにしています。

卒業を祝して

3学年所属 寺口和範

「卒業おめでとうございます。高校3年間を振り返ってどうだったでしょうか。楽しかったこと、つらかったこと、うれしかったこと、悲しかったこと、頑張ったこと、さぼってしまったこと、など色々なことが脳裏をよぎるのではないのでしょうか。それら全てが、あなたが生きてきた証であり、今後の人生に大いに役立つ事柄だと思えます。

これから新しい社会に立ちます。ここまで育ててもらった感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に生きていって下さい。

「意思あるところに道あり」意思を持って臨めば、道は開けてきます。健康に留意し頑張ってください。活躍を期待しています。

3学年所属 堀越 昭

松尾高校で過ごした三年間の様々な事を今は忘れていてもかまいません。決して楽しい事ばかりではなかったかもしれませんが、勉強だけでなく、部活動や人間関係で、さらには路決定の際に思いついたことでもあったかもしれません。

でもそんな忘れたくないような苦労や悩みの一つ一つが、種となってあなたの心の中でいつの間にか成長し、不思議なことに、逆にあなたの心が一層豊かなものにしてくれることがあるのです。

松尾高校に心にかかれたさまざまな種を大切にしていってください。

平成二十五年進路状況

39	39
16	16
77	77
49	49
2	2
1	1
1	1
8	8
1	1
194	194

平成26年2月19日現在

- 主な合格校(大学)
- 東洋大学・日本大学・神田外語大学・淑徳大学(5)・順天堂大学(2)・大妻女子大学・跡見学園女子大学・日本医療科学大学・千葉商科大学(5)・千葉工業大学(2)・植草学園大学(2)・城西国際大学(2)・千葉科学大学(5)・東京情報大学(5)・敬愛大学・国際武道大学(2)・東京成徳大学(2)・仙台大学・流通経済大学・ルーテル学院大学
- 主な合格校(短大)
- 大妻女子大学短期大学部(2)・千葉敬愛短期大学(4)・千葉経済短期大学(5)・東京農業大学短期大学部・華頂短期大学・昭和学院短期大学・千葉明德短期大学・植草学園短期大学
- 主な合格校(専門学校)
- 旭中央病院附属看護専門学校(3)・

学校評価アンケート評価について(保護者対象)

2学期末にご協力いただきました、学校評価アンケートを集計し下記のような結果となりました。この結果については、1月22日に実施しました開かれた学校づくり委員会へ提示し、ご意見や提言をいただきました。今後も学校運営の改善を図り、保護者や地域の皆様方に信頼される学校づくりに努力してまいりますので、ご協力のほどお願いいたします。

生徒在籍 1学年4クラス、2学年5クラス、3学年5クラス 計553名
回答数 447名(80.3%)

アンケート項目	年度	回答				
		そう思う	思う	わかない	思わない	分からない
1 松尾高校の教育方針を、理解している。	H24年度 H25年度	14.4 11.1	53.4 61.5	20.6 15.1	2.1 3.1	9.5 9.1
2 PTA活動に、関心がある。	H24年度 H25年度	5.4 7.1	36.5 35.6	42.1 40.9	8 9.6	8 6.9
3 学校からの配付物は、必ず目を通している。	H24年度 H25年度	44.9 39.6	37.3 40.3	12.6 11.8	2.9 4	2.3 4
4 子どもは、学校に行くのが楽しそうである。	H24年度 H25年度	38.1 37.2	43.7 46.8	10.9 12	3.3 3.1	3.3 1.8
5 子どもは、松尾高校の生徒であることを、誇りに思っている。	H24年度 H25年度	21.9 18	45.2 48.8	20 23.5	5.2 7.4	7.8 5.3
6 子どもは、授業内容がよく理解できている。	H24年度 H25年度	8.9 8	48.7 50.3	27.6 28.8	4.6 8.2	7.2 4.7
7 松尾高校では、授業を工夫して、理解度を高めようとしている。	H24年度 H25年度	5.2 5.1	39 39.3	25.6 28.3	6.7 7.4	22.9 20.5
8 松尾高校では、進路目標達成に向け、適切な指導が行われている。	H24年度 H25年度	19.2 15.3	45.4 56.8	19.8 16	3.1 2.2	12.6 9.8
9 松尾高校では、服装・頭髪についての指導が適切に行われている。	H24年度 H25年度	47.2 43.1	35.7 43.3	10.1 8.2	3.7 3.1	3.3 2.2
10 松尾高校の教職員は、生徒の相談に親身になって応じてくれる。	H24年度 H25年度	16.1 16.9	45.2 49.4	20 15.8	3.3 5.1	15.5 12.7
11 松尾高校の部活動は、活発に活動している。	H24年度 H25年度	32.8 24.8	43.5 49.2	12.4 13	2.3 3.8	9.1 9.2
12 松尾高校の文化祭・体育祭などの学校行事は、充実している。	H24年度 H25年度	34.2 29.5	47 58.1	10.7 7.1	1.3 1.1	7 4
13 松尾高校の施設・設備は、よく整備されている。	H24年度 H25年度	19.8 17.1	50.3 57.4	16.3 13.5	3.3 3.3	10.3 8.6
14 松尾高校では、会計報告は適切に行われ、信頼ができる。	H24年度 H25年度	31.3 25.1	44.3 54.5	9.1 5.8	1.6 1.8	13.6 12.9
15 子どもを松尾高校に、入学させてよかった。	H24年度 H25年度	35.7 37.9	45.8 45.5	9.1 8.6	2.9 3.1	6.6 4.9

《学校評価結果について》
学校評価について、松尾高校ホームページhttp://www.chiba-c.ed.jp/matsuo-h/に掲載しています。生徒の活躍の状況と併せてご覧いただけます。また、保護者の方からいただいたご意見について、職員で共有し今後の学校運営に生かし、生徒が満足感を得ることができるよう、授業や行事や日常の学校生活の指導を実践していきます。

平成二十五年進路状況

山王看護専門学校・東京歯科大学歯科衛生士専門学校・日本健康医療専門学校・千葉医療福祉専門学校(2)・大原医療秘書福祉専門学校(2)・フッパッシュンカレッジ桜丘・パリ総合美容専門学校・アイ エステティック美容専門学校・ミス・パリ・ビューティー専門学校・東洋理容美容専門学校(6)・千葉調理師専門学校(4)・東京デザイン学院・専門学校ちば愛大動物学園(3)・日本自動車大学校・千葉情報理理専門学校・千葉女子専門学校(6)国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校(3)・成田国際福祉専門学校(8)国際理工情報デザイン専門学校(9)・モンブラントリミングスクール・江戸川大学総合福祉専門学校(3)・大原簿記文化服装専門学校(5)・中央専門学校・文芸専門学院・東京文化美容専門学校(2)・専門学校新国際福祉カレッジ・船橋情報ビジネス専門学校(2)・アミューズメントメディア総合学院・ホスピタリティティツリスム専門学校・神田外語学院・東洋美術学校・華調理製菓専門学校・ポリテクカレッジ千葉

●主な就職先

- 千葉県庁(2)・ちばみどり農業協同組合・貝島食品工業・日本ビューホテル・成田東急イン(成田エクスセルホテル東急)・ぎょうけい館・ニュー小湊ホテル吉夢・久能カントリー倶楽部 前和産業・アイエム(2)・ドコモショップ八日市場店(2)・ゼネラルサービス・サンデリカ・リオスタッフ・成田空港美整社・九十九里ホーム(3)・タイヨー・大塚製菓・ニッセイデリカ・高圧加工・パシフィックカーゴ・ジョイフル本田・歯友会・空港保安事業センター・エイエス・エス・イウォン・京成・やすらぎ園(2)・はる本店・エービー・成田空港警備(5)・カナヤ食品・佐々木ダイカスト工業・ゼンミ食品・千葉興食肉公社・イサン・鈴木木材工業・澤田組・横山香料・富士総合食品・美空室クラブ・生活クラブ風の村・川越屋・吉岡商店
- *複数の場合にはその数を()内に示した

本年度進路状況の概要

新聞等での報道のとおり、やや上向き加減になった日本経済の影響の下、本年、本校がいただいた求人数も近年になく多いものとなりました。しかし、その求人内容を細かく見てみると、生徒達の希望が多い事務職の求人はほとんどないという現状で、若干販売職の求人が増えたことに変化が見られる程度です。この数年の傾向は成田空港関連企業からの求人が比較的稳定していることであり、本年も十名の生徒が成田空港関連企業から内定をいただくことができました。

就職希望の生徒達は例年、夏休み中の三週間を学校で過ごし、就職試験のための準備を行っていますが、履歴書の志望動機を何度も書き直したり、面接練習を繰り返したりする中で、自己と向き合い、自分を見つめ、驚くほどの成長を見させてくれます。生徒達が社会人になるということの意味を真剣に考え、自分の考えを堂々と伝えるようになる姿を間近で見ることが私達教員にとっても大きな励みとなります。

進路については、AO入試・推薦入試による進学者が多いことが本校の特徴です。AO入試・推薦入試は比較的早い時期に合否が決まり、学力試験を伴わないケースも多いことから、近年AO入試・推薦入試による進学者の学力不足が問題となつております。大学生が就職試験の面接の際に、「あなたはどのような入試の

方式で入学しましたか。」という質問をされるというの今では常識となつていようです。当然のことながら、しっかりと受験勉強をし、基礎学力を身につけてから大学に入学した学生を採用したいというのが企業側の本音のようです。そのような中、本年、本校の特徴は、一般受験で大学や看護専門学校を目指す生徒の数がやや増加し、計十二名の生徒が年末・年始も学校で勉強を続け、一般受験に挑戦したということですが、結果はそれぞれでしたが、生徒達の学力が伸びていく様子に私達教員は目を眩り、松尾高校の生徒達のもつての限りない可能性を確信するに至りました。今後は一般受験に挑戦する生徒の数を増やし、できるだけ実力を身につけた形で進学させることが目標となります。また、AO入試や推薦入試で早期に進学先が決定した生徒たちに対しても、補習・課題などの形で基礎学力の養成を図ることも大切だと考えています。

本校においては、入り口からの進路指導というスタイルを大切にしており、一年生から三年生まで段階的に進路学習ができる体制が整つています。「生涯を見据えての進路指導」という基本方針の下、今後はさらにこれらを見直し、きめの細かい指導に徹し、生徒達のキャリアデザイン完成への一助となるよう、力を尽くしていきたいと考えています。

各種表彰

◆成績優秀賞(平均85点以上) 2名
B組 小林 沙樹
D組 近藤 里美

◆3力年皆勤賞 34名
A組 皆達 優衣 高知尾美優
B組 野崎 茜 水島冨衣実
C組 石橋 和也 及川 智暁
D組 加瀬 祐次 大地 美幸
E組 川野 真優 小林 沙樹
F組 櫻井 優衣 原田 彩花
G組 松本 愛美 小田 正樹
H組 今井 駿 早川 雅紀
I組 高橋 昌也 村越 操真
J組 平山 遼 佐藤 瑞季
K組 足立 朱音 宮崎 萌
L組 増田 楓菜 塩島はるか
M組 近藤 三姉

◆功労賞
◆ソフテニス部
平成24・25年度関東高等学校ソフトテニス大会出場
平成24年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス大会出場
平成25年度トーセン杯争奪ハイスクール・ジャパンカップベスト16
C組 橋本 翔太
E組 平山 翔太
平成25年度関東高等学校ソフトテニス大会出場
平成25年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス大会出場
B組 宮野 健太
平成25年度関東高等学校ソフトテニス大会出場
A組 吉岡 恵美
D組 高野 友理
◇弓道部
平成24年度関東高等学校弓道大会出場
平成24年度関東高等学校弓道個人選抜大会出場
D組 須田 真世
平成24年度関東高等学校弓道大会出場
C組 菱木 千夏
◆千葉県教育研究会学校図書館教育部会表彰
E組 津嶋 仁奈

E組 長谷川あかり 飯島 早紀
藤崎 航希 大木 彩乃
宇井 綾菜 富田 美鈴
宮内 涼花
◆1力年皆勤賞 37名
A組 伊藤 由佳 小川 香織
B組 川野 真実 柴田 愛
C組 長野 保奈美 遠藤 健太
D組 伊藤 康平 戸村 亮太
E組 佐藤 笑里 塩野 信津
F組 水上 由貴 齋藤 頌
G組 石橋 直斗 橋村 秀太
H組 戸井健之亮 木内 陽菜
I組 渡邊 一路 大川 裕之
J組 石井 雄大 杉浦 涉
K組 金光 俊典 椎名 梢
L組 石渡 茜 高野 友理
M組 椎名 唯 長谷川実穂
N組 秋葉 菜央 小川 晃弘
O組 丹野 尚志 土屋歩野夏
P組 宇井 瑠香 文遠 麗奈
Q組 林 真由子 藤ヶ崎佑衣

◆千葉県高体連専門部
千葉県高体連弓道専門部優秀選手賞
E組 藤崎 航希 飯島 早紀
D組 宇井 綾菜 大木 彩乃
C組 宮内 涼花
B組 須田 真世
A組 須田 真世
◆千葉県高体連ソフトテニス専門部優秀選手賞
E組 橋本 翔太
D組 平山 翔太
C組 吉岡 恵美
B組 高野 友理
A組 高野 友理

◆常用漢字テスト成績優秀者
(平均97点以上) 28名
A組 八角 菜衣 小川 香織
B組 永井茉莉奈 平野 未来
C組 大須賀悠那 大地 美幸
D組 小澤 沙樹 松本 愛美
E組 藤澤 良美 佐藤 笑里
F組 足立 朱音 小田 正樹
G組 戸井健之亮 早川 雅紀
H組 山谷 浩輝 青野 琴美
I組 滝口 綾菜 佐藤 瑞季
J組 木原 香織 近藤 里美
K組 林 花奈美
L組 秋葉 尚志 鈴木 彩香
M組 小林 正和 齊藤 宏斗
N組 上原 薫 五木田 凌
O組 文遠 麗奈

◆英語単語テスト成績優秀者 2名
E組 鈴木 彩香
B組 小林 沙樹

◆運動能力証 51名
A組 水島冨衣実 木下 志織
B組 野崎 茜 柴田 愛
C組 永井茉莉奈 吉岡 恵美
D組 石田亜由奈 織笠菜美
E組 萩原 千晴 小高 里恵
F組 加瀬 祐次 宮野 健太
G組 石橋 彩加 原田 彩花
H組 石橋 和也 及川 智暁
I組 加瀬 祐次 大地 美幸
J組 川野 真優 小林 沙樹
K組 櫻井 優衣 原田 彩花
L組 松本 愛美 小田 正樹
M組 今井 駿 早川 雅紀
N組 高橋 昌也 村越 操真
O組 平山 遼 佐藤 瑞季
P組 足立 朱音 宮崎 萌
Q組 増田 楓菜 塩島はるか
R組 近藤 三姉

◆女子ソフトテニス部キャプテン
小川 瑠璃子
十二月二十四日に千葉ポータルアリーナで行われた、千葉県高校ソフトテニス大会に出場しました。この大会は二位までに入賞すれば、一月に行われる関東ソフトテニス大会に出場できる重要な大会でした。私達は、新人戦の団体戦で準優勝したことで、この大会に出場する運びになりました。この大会に出場するのは、風が無くやりやすいのですが、ボールのパウンドやプレースタイルが全然違い、最初はとても苦労しました。しかし、顧問の藤原先生や諏訪先生の熱心なご指導により、だんだん感覚をつかむことが出来るようになりました。テスト期間でもあり、あまり時間が無いなか、少ない時間を先生方と一緒に精一杯練習しました。新人戦で優勝もしくは準優勝ならば、関東大会ソフトテニス大会に出場できる、という期待がかかった大会でした。しかし、結果は三位でした。決定戦で成田高校に1-2で負けてしまいました。とても悔しかったです。普通にプレーしていたら勝てたのに、いづれも、プレースタイルが出来ませんでした。顧問の先生方、先生方を関東に連れ、練習に力を入れていただき、ありがとうございました。吹奏楽部、部長 薄井志織

◆吹奏楽部
部長 薄井志織
私達吹奏楽部は、この冬「第十九回定期演奏会」を開催しました。練習期間は長かったのですが、曲数の多さや難曲にてこずるなどいろいろうまく進まず、顧問の先生方や講師の先生方を困らせてしまいました。ですが、本番が近づくと、練習も本気がなり、本番当日の気持もひとつにまとまり、すてきな演奏をすることが出来ました。定期演奏会が成功できたのは、私達の頑張りだけでなく、スポンサーの方々やOB・OGの先輩方、顧問の先生方など多くの支えがあったからです。これからも、ご支援ご指導よろしくおねがいします。

◆短歌大会入賞作品
第六十二回左千夫
★山武市長賞
3月には、卒業式「山武市誕生の日」記念事業「山武のアーティストたち」など、また人前で演奏する機会があります。悔いの残らないよう精一杯練習していくので、応援よろしくおねがいします。

◆短歌大会入賞作品
第六十二回左千夫
★山武市長賞
3月には、卒業式「山武市誕生の日」記念事業「山武のアーティストたち」など、また人前で演奏する機会があります。悔いの残らないよう精一杯練習していくので、応援よろしくおねがいします。

部活動報告

◆女子ソフトテニス部キャプテン
小川 瑠璃子
十二月二十四日に千葉ポータルアリーナで行われた、千葉県高校ソフトテニス大会に出場しました。この大会は二位までに入賞すれば、一月に行われる関東ソフトテニス大会に出場できる重要な大会でした。私達は、新人戦の団体戦で準優勝したことで、この大会に出場する運びになりました。この大会に出場するのは、風が無くやりやすいのですが、ボールのパウンドやプレースタイルが全然違い、最初はとても苦労しました。しかし、顧問の藤原先生や諏訪先生の熱心なご指導により、だんだん感覚をつかむことが出来るようになりました。テスト期間でもあり、あまり時間が無いなか、少ない時間を先生方と一緒に精一杯練習しました。新人戦で優勝もしくは準優勝ならば、関東大会ソフトテニス大会に出場できる、という期待がかかった大会でした。しかし、結果は三位でした。決定戦で成田高校に1-2で負けてしまいました。とても悔しかったです。普通にプレーしていたら勝てたのに、いづれも、プレースタイルが出来ませんでした。顧問の先生方、先生方を関東に連れ、練習に力を入れていただき、ありがとうございました。



◆短歌大会入賞作品
第六十二回左千夫
★山武市長賞
3月には、卒業式「山武市誕生の日」記念事業「山武のアーティストたち」など、また人前で演奏する機会があります。悔いの残らないよう精一杯練習していくので、応援よろしくおねがいします。

悔しかったです。来年の五月に関東予選、六月にインターハイ予選があるので、今度は必ず関東大会・インターハイに出場します。そのため、たくさん練習して、自信をもつてできるように頑張っていきたいと思えます。